

櫃河橋ひつかけのはしは六地藏町ろくぢぎょうの中にあり、此橋はいにしへの大和街道やまとかいだうにして、金かねが辻つじより五ヶ庄ごかのしやうを経て宇治橋うぢばしにおもむきしなり。〔今の小倉堤をぐらのつゝみの街道は秀吉公ひでよしの時造る〕櫃川ひつかはの水源は北山科きたやましなこ小関せきより流れて、宇治川に落合ふ。〔上にて櫃川ひつかはといひ、所によりて勧修寺川くわんじゆじ、小栗栖川をぐるすともいふ〕

新 勅 都出てふしみをこゆる明がたはまづうちわたす櫃川ひつのはし

俊

成